

基本的緩和ケア医療人養成コース

1. 対象

臨床経験を有し、実践的な緩和ケアを学びたい医療従事者
(医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー他)

例.

- ・勤務施設から、緩和ケアチームの立ち上げを求められた。その方法を学びたい。
- ・緩和ケアチームを担当しているが、他の施設での活動を見てみたい。
- ・開業予定。在宅訪問診療でがん患者を診るために、症状緩和を学びたい。
- ・訪問看護師だが、最近のがん拠点病院でのがん患者さんのケアを知りたい。
- ・育児のため臨床から離れていたが、夜勤がない緩和ケアチーム勤務をステップとして復職したい。
- ・薬剤の基礎を研究している。それがどのように臨床的効果をもたらしているか経験したい。

2. 期間

80時間：木曜日を10日選択する 又は 週5日間を1週とし、2週を選択することを原則とする。他の選択の希望がある場合、教員と相談の上、開始時に決定する。この時間に、6. 1)の講義を組み合わせるともできる。

2週間～1年間の中で完了させるが、年度をまたぐことはできない。

コース開始時に担当教員と相談のうえ、履修計画を提出すること。

3. 申し込み方法(詳細については募集要項を参照)

コース開始希望2か月前(医師以外は2週間前)までに申請してください。

- ①コース受講料(聴講料) 15,000円
- ②インテンシブコース(長期)申請書の提出

4. 一般教育目標

がん患者・家族に切れ目のないがん緩和ケアを提供するために、がん治療病院や地域の医療機関において、がん患者のQOL維持・向上の視点をもった基本的な緩和ケアを実践できる地域総合医療を担う医療人を育成する。

5. 行動目標

- ① 福祉、教育、行政を含む学際的チームによる医療ケア、構成員の役割、連携について説明する。
- ② がん患者の身体・精神的症状、心理社会的・スピリチュアルな問題に対し、包括的評価を行い、検査結果を吟味、基本的な緩和的対処が立案できる。
- ③ 自己の限界を提示し、専門家へ依頼し問題解決に近づくことができる。

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
インテンシブコース(長期)

6. 内容

1) 講義

No.	月日	時間	講義・演習	担当教員	実施場所
1	8.26(金)	16:00-17:30	緩和ケアとチーム医療 ～その人らしさを導くナーシング～	梅田恵 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
2	8.26(金)	17:30-19:00	呼吸困難 ～呼吸器症状の緩和と苦痛緩和のための鎮静～	田中桂子 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
3	8.26(金)	19:00-20:30	疼痛1 局所的アプローチ ～神経ブロックと脊髄鎮痛療法～	服部政治 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
4	9.1(木)	16:00-17:30	緩和医療概論とセルフケア ～医療者自身の心のケア～	高宮有介 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
5	9.1(木)	17:30-19:00	精神症状 ～見落としやすい心の問題に対応する～	大西秀樹 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
6	9.1(木)	19:00-20:30	疼痛2 全身的アプローチ ～WHO方式鎮痛療法を使いこなす～	有賀悦子 教授 (板橋・緩和)	大学棟本館2階 209教室
7	9.8(木)	16:00-17:30	非がん疾患の緩和ケアと在宅医療	平原佐斗司 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
8	9.8(木)	17:30-19:00	心理的問題 ～実践ナラティブ・メディシン～	栗原幸江 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室
9	9.8(木)	19:00-20:30	がんリハビリテーション ～緩和ケア主体の時期を中心に～	辻哲也 講師 (外部講師)	大学棟本館2階 209教室

※日時および実施場所は変更する場合があります。

2) 実習

No.	月日	時間	講義・演習	担当教員	実施場所
1	月～土	9:00-	コンサルテーション実習 (臨床推論・症候学実習)	有賀悦子 教授 他	病院 各病棟
2	月・金	13:00-15:00	外来緩和ケア実習	有賀悦子 教授 他	病院2階 内科外来

※日時および実施場所は変更する場合があります。

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
インテンシブコース(長期)

3) 演習 (緩和ケアチーム週間予定表とあわせて参照ください)

No.	月日	時間	講義・演習	担当教員	実施場所
1	月	9:00-9:30	ミーティング	大澤岳史 講師 他	病院6階打合せ室1 または 病院16階カンファレンスルーム3
2	月	15:30-16:30	BSティーチングミーティング	大澤岳史 講師 他	病院6階打合せ室1 または 病院16階カンファレンスルーム1
3	木	9:00-12:00	BSティーチングラウンド	有賀悦子 教授 他	病院16階カンファレンスルーム3 および各病棟
4	1回/年以上	別途掲示	院生グラウンドラウンド	指導:有賀悦子 教授、 担当:各院生持ち回り	別途掲示
5	木	16:00-17:00	多職種カンファレンス	大澤岳史 講師、 認定看護師、薬剤師、 MSW、リハビリテーション部、NST	病院16階カンファレンスルーム
6	月1回 木	15:30-16:00	ジャーナルクラブ	黛芽衣子 助教 他	病院16階カンファレンスルーム
7	月1回 木	15:30-16:00	リサーチミーティング	黛芽衣子 助教 他	病院16階カンファレンスルーム

※日時および実施場所は変更する場合があります。

※参考:緩和ケアチーム週間予定表

	午前	9	10	11	午後	12	13	14	15	16	17	
ミーティン	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	17:30	
月		ミーティング	病棟			外来			BSティーチングミーティング			
火			病棟			病棟						
水			病棟			病棟						
木			BSティーチングラウンド			病棟		ジャーナルクラブ	多職種カンファレンス			
金			病棟			外来		病棟				
土			病棟									

ジャーナルクラブ
または
リサーチミーティング

7. 修了にあたって

履修の完了と評価表(自己評価および指導医評価)の提出を行うことで、がんプロ修了認定証が発行される。

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
インテンシブコース(長期)

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
インテンシブコース(長期)

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
インテンシブコース(長期)

3

3

3